

YACかわら版 453

2度目の越夜

SLIMが2度目の越夜に成功しました。①
すごいですね。この映像の雰囲気がいいですね。②
SLIM運用の中心な役割を果たしている方々です。



<https://store.hacosco.com/movies/e216a5df-3cde-44b7-bc4b-c6d1b35a7437/content>

2024.03.27 日照に伴う活動再開 ①
月面での2回の夜を越え、高温になる昼を経て、この日、SLIMとの通信を再度確立しました。仕様外の過酷な温度環境によってバッテリーや一部温度センサが不調になり始めていることを確認しました。なお、バッテリーは着陸後に電氣的に切り離していますので、運用そのものには影響が出ないようになっています。

https://www.isas.jaxa.jp/home/slim/SLIM/operation_status/index.html

2024.3.24 IM-1月の夜のアップデート: さらばオデュッセウス (Nova-C) ④

2月29日に以前に発表されたように、オデュッセウスのミッションは月夜のきびしい気温に耐(た)えることを目的としていなかったため、私たちのIM-1ミッションは着陸から7日後に終了しました。(中略)

予測が正しく、電力システムは再度復旧しないと判断した。

これは、オデュッセウスが月面に着陸した最初の商業月着陸船として歴史にその遺産を確固たるものとした後、永久に消え去ったことを裏付けるものである。

<https://www.intuitivemachines-com.translate.google/im-1? x tr sl=auto& x tr tl=ja& x tr hl=ja& x tr hist=true>

うまく2度目の越夜ができるのかなと心配しながらYACかわら版444をアップしていました。③
その後今月の満月を見上げながらいろいろなことを考えていましたが、アメリカのNova-Cが3月24日に④をアップしました。

* Nova-Cをオデュッセウスやオーディともいいます。ますます心配していました。

SLIMを通して、月の環境やモノづくりのきびしさとやりがいと感動を学びました。YACかわら版444の写真の続きを掲載できる喜びを実感しています。⑤

みなさんもいよいよ進級・進学の新年度ですね。がんばってください。

YACかわら版 444

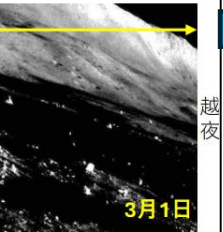
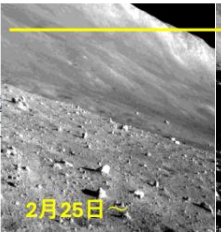
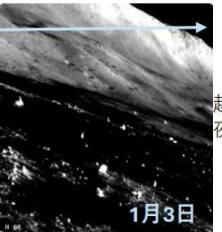
2024年3月5日



SLIM/Nova-C

「2024年1月20日午前0:20 (日本標準時) に小型月着陸実証機 (SLIM) が月面へ着陸したことを確認致しました。着陸後の通信は確立しております。」という、JAXAのプレス

変形型月面ロボットによるSLIMの撮影およびデータ送信に成功



リリース・記者会見等の後の大量の多様な報道に接する中で、"好奇心""冒険心""匠の心"を実感しながら、「考える根っこ」「考える翼」がどンドン育まれていく様子を、周りの方々と共有できたのではないのでしょうか。
学習場面では、「続ける」「深める」「広める」「結ぶ」というということが極めて重要です。「SLIM」を巡って、アメリカの「IM-1」ミッション・「Nova-c」「オデュッセウス (オーディ)」にもアンテナを向けましょう。

3月28日 ⑤

昨夜、#SLIM から返事が届き 探査機が2度目の月の夜を突破したことを確認しました。太陽はまだ高く、機材もまだ暑かったので、ナビゲーションカメラでいつもの風景を何枚か撮っただけです



カメラは固定されているようですが何か写りこむことを期待しましょう

https://twitter.com/SLIM_JAXA/status/1773190431758508138/photo/1